



国際交流ひろば

2024
秋号

KAGOSHIMA INTERNATIONAL ASSOCIATION NEWS

VOL. 270/2024

ざいじゆうがいこくじん
在在外国人のための

にほんごサロンおしゃべりひろば

ゲストと日本語でフリートークを楽しみましょう！



てんしや
自転車の
こうつうあんぜん
テーマ:「交通安全」

10/26(土)14:00~16:00

@カクイックス交流センター

たいかい
テーマ:「フットサル大会」

1/19(日)

@かんまちあ



ベトナム語入門講座

10/27~12/1(全5回) @カクイックス交流センター

毎週日曜日 13:30~15:00



ベトナム語やベトナム文化と一緒に学んでみませんか？

※申込方法など詳細はこちらから→



ベトナム語で料理講座

ベトナム語ができなくても大丈夫！一緒においしいベトナム料理を作りましょう

11/30(土)

10:00~14:00

@カクイックス交流センター

11/1より募集開始
お電話でお申込ください
099-221-6620

たいしょう
対象

かごしま
鹿児島
すがいこくじん
に住む外国人
にちじょうかいわ
(日常生活ができる人)



もういかにほうほう
申込方法

Google form →

KIA 講座のご案内

(11~1月)

※掲載の講座は全て無料です

~外国人への日本語を教える基本スキルを身につけませんか~

オンライン日本語教師 スキルアップ講座

日程

12/1(日)・12/8(日)
10:00~11:30(両日とも)



講師

田中 芳氏 (KBCC 日本語学科主任教員)

※ご自宅でのインターネット環境が必要です

11月頃から募集開始予定

お問合せは 099-221-6620 まで

鹿児島で世界を語ろう！第31回外国人による 日本語スピーチコンテスト 観覧者募集！

2025/1/25(土) 13:30~16:30

@カクイックス交流センター 県民ホール

※観覧の方のお申込は不要です。直接会場にお越しください

当日運営補助

ボランティア 募集中

- 10:30~17:30
- 昼食弁当支給
- 交通費として2,000円支給

※詳細は下記までお問合せください
099-221-6620 kia5@kiaweb.or.jp

KIA イベントレポート

「令和6年度 鹿児島・全北文化交流事業」

鹿児島県国際交流協会では、韓国・全北特別自治道(以下全北)の全北国際協力振興院の協力を得て、令和2年度から隔年で相互に文化交流講座を実施しています。

今年度は、鹿児島に全北から二人の講師をお招きし、8月3日(土)に、カクイックス交流センターで全北特別自治道の紹介や韓国の伝統紙である「韓紙(はんじ)」を使ったチョガクボデザインのランタンづくりや宝石箱づくりの体験講座を開催しました！

講座は午前と午後の2部に分けて開催し、128年ぶりに全羅北道から全北特別自治道と名称変更になったことや、全北の市町村の中で、全州を含む4つの都市についての紹介がありました。また、体験の前には韓紙を直接触りながら説明を聞き、ランタンまたは宝石箱づくりをしました。子どもから大人まで幅広い年齢層の参加者たちはそれぞれ素敵な作品を作りました。

今回の講座では「全北へ足を運んでみたい」、「鹿児島と全北が友好交流をしていると知らなかった」、「初めて韓紙に触れ、とても新鮮だった」、「すぐに家で飾りたい」そして「韓国語で話を聞けて良かった」といった感想をいただくなど大変好評でした。



「Kagoshima で暮らして」



鹿児島県の在住外国人の数は、年々増加傾向にあります。『国際交流ひろば』では、鹿児島で頑張る在住外国人の鹿児島での暮らし等についてご紹介しています。今回は、今年4月から県国際交流員として勤務している韓国ご出身の金周希(キム ジュヒ)さんをご紹介します。

ジュヒさんの出身地について教えてください

私は韓国の忠清道(チュンチョンドウ)にある忠州(チュンジュ)市の出身です。ソウルまで高速バスで1時間半くらいかかります。方言はなくソウルと同じ標準語で話します。忠清道はのんびりした人が多くゆっくり話します。リングと温泉が有名です。温泉は水安堡(スアンボ)というところで、朝鮮時代には王様も利用していたといわれています。



忠州(チュンジュ)市の様子

るためにKARAの「Mr」のダンスをしてくれました。「言葉だけではなく交流したい」という気持ちを持つことで文化交流ができることに喜びを感じました。

鹿児島に来たのはJETプログラムが初めてですか？

いいえ。実は2018年に旅行で一度鹿児島県に来ました。その時は指宿や桜島の観光をしました。初めて桜島を見た時は力強い姿に圧倒されました。活火山の麓に人が住んでいるという事実にもとても驚きました。

2024年の4月から国際交流員として鹿児島に配属されました。また縁があって鹿児島に来ることができてとても嬉しいです。

家族について教えてください。

父、母、祖母、妹と私の5人です。犬も2匹飼っています。名前はウォンビとキムコナンです。ウォンビは「元(ウォン)」という母の名字と歴代の犬の名前からとりました。キムコナンは「金(キム)」という父の名字と母が好きな名探偵コナンというアニメから名前を取りました。家族とはよくビデオ通話をします。犬たちの写真や動画を見て日々の疲れを癒やしています。私にとってかけがえのない存在です。



日本に興味をもったきっかけを教えてください。

小学生の頃から日本のドラマが大好きで、ドラマがきっかけで日本に興味を持ちました。特に「花より男子」が好きです。小学生の時に見たので華やかな高校生活にあこがれをもちました。定番のシンデレラストoryですね。当時は「道明寺がかっこいいな」と思っていました。そこから日本語を独学で勉強し始めました。

日本語の勉強はどのようにしていましたか。

小学3年生の時に、遊びで字を書いているうちにひらがなとカタカナを覚えました。とにかく日本語を覚えるのが楽しくて仕方ありませんでした。そのうちにもっと勉強したくなり、母に頼んで公文(くもん)の日本語科目を習ったこともあります。慣れてきてからは、好きな曲を自分で翻訳してそれを覚えたり、日本のドラマを観たりして楽しみました。その頃は勉強しているという感覚ではなく、楽しい遊びだったと思います。高校では第二外国語で日本語を勉強し、大学では東京で交換留学も経験しました。

初めて日本に来たのはいつですか？

初めての来日は中学生の時です。学校の短期留学で冬休みに下関に行きました。当時は片言の日本語しか話せない状態だったのですが、勇気をもって日本人に話しかけると自分の日本語が通じて嬉しかったことをよく覚えています。観光バスで移動したのですが、韓国語が話せない日本人のバスの運転手さんが、私たちとコミュニケーションをと

鹿児島の生活はどのようなですか？

鹿児島の人はみんな優しく親切です。楽しく生活しています。よく、鹿児島弁が理解できるか質問されますが、今のところ大丈夫そうです(笑)。韓国の江原道(カンウォンド)になまりが似ている気がして少し親近感があります。好きな鹿児島弁は「ですです〜」です。ちょっと顔が怖い人でも「ですです〜」と言うとなんだかかわいく見えちゃいます(笑)。食べ物もおいしいですよ。鹿児島に来た日に吹上庵で板そばを食べたのですが、今まで食べた板そばの中で一番おいしかったです。鹿児島の人は「吹上庵」ではなく「そば茶屋」と言いますよね。それも面白いと思いました。鳥刺しにも挑戦しました。とてもおいしかったのですが、おなかを壊してしまいました。とてもおいしいのにこれから食べられないと思うと残念です。

鹿児島での目標はありますか？



鹿児島県国際交流員
金周希(キム ジュヒ)さん

鹿児島弁を上手に話したいです！私の故郷の忠州は方言がない地域ですので、方言を話す機会はありませんでした。また、大学は釜山(プサン)というかなり方言が強いところでしたが、周りの人の方言は移りませんでした。昔から方言を話すことに憧れがありましたし、個人的に鹿児島弁はかわいいと思いますので、バリバリ鹿児島弁で話をしたいです。前任の方(国際交流員)も流ちょうな鹿児島弁で「鹿児島で長い間過ごしました！」という感じがあってすごいと思ったことがあります。

私も鹿児島弁を話せるようになって、もっとたくさんの鹿児島の方々と話したいです。これからもよろしくお祈りします。

皆さんおやっとなさあ！

金周希さんが韓国の様々な文化を紹介する「ワールドトークサロン韓国語」にもぜひご参加ください♪ ※開催日等については、協会HPをご覧ください。



世界あちこち 便り

鹿児島県庁販路拡大・輸出促進課 黒瀬 良太

私は2023年9月から約1年間、鹿児島県と中国江蘇省の交流の一環として南京師範大学で語学研修を行いました。そして、今年の9月より鹿児島県上海事務所実務研修を行っています。初めての中国での生活は、これまで経験したことがないことばかりでとても充実した一年間でした。

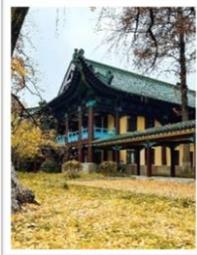


【南京ってどんな都市？】

南京は江蘇省の省都であり鹿児島県の人口の約6倍の955万人が暮らしています。南京は王朝の都が置かれていた時代もあり、歴史と文化を感じる都市です。世界文化遺産である明孝陵(みんこうりょう)、孔子を祭っている夫子廟(ふしびょう)、中国三大博物館の一つでもある南京博物館など観光地も多くあります。

私が南京に9月に着いたときに初めて感じた印象は「暑い」でした。南京は中国の「3大かまど都市」の一つと言われており、夏は40度近くの日が続きます。鹿児島で育ったので暑さには慣れていていると思いましたが、感じたことのない気温で海外に来たことを実感しました。

また、中国といえば麻婆豆腐のような辛い料理のイメージが強いのですが、南京の料理はあっさりしていることが特徴です。中でも私が好きなのはアヒルを塩ゆでにした「塩水鴨」です。アヒルといえば「北京ダック」が有名ですが「南京ダック」も負けないくらいおいしいと思います。



秋の南京師範大学の様子

【南京師範大学はどんなところ？】

南京師範大学は創立120年を超える歴史があり、「東洋一美しいキャンパス」と呼ばれています。特に紅葉がきれいで多くの観光客が写真撮影しているのを目にしました。

大学生活では20人ほどの留学生(15か国, 18歳から50代)と一緒にクラスで中国語を学びました。最初はコミュニケーションが難しかったですが、次第に話せる中国語も増えて、お互いの国や趣味の話などできて、とてもいい経験になりました。

【経験したことがない景色の数々】

中国は現在59もの世界遺産を有し、これは世界第2位の数です。私はこれまで6か所訪れましたが、中でも最も印象に残っているのは湖南省張家界市(ちょうかかいし)にある武陵源(ぶりょうげん)です。広大な森林の中にたくさんの岩の柱が立ち並ぶ様子は、映画「アバター」の世界のようで、大昔にタイムスリップしたような気持ちになりました。さらに、付近には、地上約300mの高さ、全長約430mのガラスの橋や約330mの最も高い屋外エレベーターなど体験したことのないことばかりで驚きの連続でした。



岩の柱が立ち並ぶ武陵源の景色

【上海での生活】

上海で生活を始めて3週間経つのですが、上海に来て日本語を聞いたり見たりする回数が南京より増えたと感じます。南京には少なかった日本料理店も至る所にあり、日本語で注文できるお店があることに感動しました。しかし、まだまだ、鹿児島県を知っている中国の方は少ない気がします。多くの方々に鹿児島県の産品や観光地の魅力を知ってもらい、上海一鹿児島県の航空機の利用や県産品を購入してもらえようPR活動に励みます。



上海の観光地：豫園

おしゃべりCAFE

鹿児島県国際交流協会が働く外国人スタッフの日本語での楽しいおしゃべりをのぞいてみましょう!



テーマ: **結婚式**

本日の参加者:



韓国 Sさん



ベトナム Rさん



中国 Lさん



日本 M

M: 今回は、皆さんの国の結婚式について教えてください。

S: 韓国では「結婚式は親のもの、葬式は子供のもの」という諺がある程、親の意見がしばしば反映されますね。半分は親の招待客だったりも。その代わり費用を親が負担することも多いです。

M: 招待客も多そうですね。

S: 最低でも両家で150人位ですかね。想定の上に来ることもありますね。

M: 事前に出欠確認はしないんですか?!

S: 人数は来てみないとわかりません。

R: ベトナムもそうですよ。500~600人という式も普通ですし、1000人になることも。

L: 中国でも親戚が新郎新婦の知らない友人を連れてくることもあります。だから最大の人数を想定して席を用意します。

S: 親戚といえば、日本の披露宴で家族・親戚の席が一番後ろだったのに驚きました。韓国では、家族への想いを伝える機会なので、家族が一番前の席に座ります。

R, L: 私の国(ベトナム・中国)もそうですよ! 家族が一番良い席に座ります。

M: ご祝儀もありますか?

ALL: あります。

R: ベトナムでは兄弟姉妹がいたら、最初に結婚する人が一番多くご祝儀をもらえるんです。2番目は少し減り、3番目だともらえなかったり...

S: 韓国もそう。ちなみにご祝儀の金額は、韓国も日本と同じ奇数の数です。

R: 奇数といえば、ベトナムは結婚式の前に、親族同士の顔合わせ式を3回くらいするんですけど、...

ALL: 3回も?!

R: はい笑。その時に新郎から新婦へ贈る結納品も奇数です。北部では11の大きなお皿に色々なものを乗せて贈ります。

M: どんなものを贈るんですか?

R: たばこや果物、お酒や子豚の丸焼きとかも。もちろん結納金もです。

L: 中国では「2人が1つの家庭をもつ」ということからご祝儀は偶数の金額です。日本や韓国とは反対ですね。

M: 新婦はどんな衣装ですか?

S: 韓国では、ウェディングドレスが一般的で、式の後に伝統服かフォーマルなドレスに着替えたりします。

L: 中国もウェディングドレスや「秀禾服」という伝統服みたいな衣装です。「秀禾服」はレンタルしたり、買う人もいます。実は買った方が安いんです。

ALL: えー?! どうしてですか?

L: レンタルは、質が良いので値段が高いんです。中国は、オンラインショッピングが普及しているので、高品質でなければ安く手に入ります。

R: ベトナムもウェディングドレスやウェディング用のアオザイもあります

S: 親族の服装はどうですか?

L: 華やかに着飾ります。母親は大体赤色の衣装を着ますね。中国では、赤はおめでたい色ですからね。親族は、相手の親族に負けないようにという意識があります笑。

S, R: あるある(笑)。

R: ベトナムはアオザイを着ることが多いです。親族同士は互いに負けないぞという気持ちがあって、質の良いアオザイを着て、金やダイヤのアクセサリを身につけて、競い合う感じです。だから、服にはすごく気を遣いますね。

S: 韓国では新郎側は青系、新婦側は赤系を着用する暗黙のルールがあります。そうそう、日本では、めでたい場でも黒い着物を着ますよね。韓国では母親が結婚式で黒い服を着ていたら「この結婚は反対されている?」と思われるます。

R: ベトナムもそう。「なにか問題があるのかしら」って。

M: 服の色だけでも国によって印象が全然違うんですね。まだまだ聞き足りないですが、今日はこの辺で。また次号もお楽しみに♪

～まだ間に合う！ JICA 海外協力隊 秋募集期間中！～

JICA 海外協力隊とは、JICA（独立行政法人国際協力機構）が派遣する海外ボランティアのことです。隊員は2年間、開発途上国で現地の人々と共に生活し、同じ目線で途上国の課題解決に貢献する活動を行っています。帰国後は、日本をはじめ様々な国や分野で、経験を生かした貢献が期待されています。約180の職種の中からきっとあなたにできる国際協力の形が見つかるはずですよ。

「人生なんて、きっかけひとつ！」

秋募集 応募期間 10/1(火)▶10/31(木)



JICA デスク鹿児島では、個別相談を受け付けております。「必要な資格は？」、「語学力は？」「帰国後は？」など、皆さまの疑問と一緒に解決していきます。ぜひお気軽にお越しください。

相談は随時受付中！
QRコードよりお申込下さい。



JICA デスク鹿児島 担当: 仮屋 TEL: 090-7167-4238 (公財)鹿児島県国際交流協会内



がいこくじん そうごう そうだんまどぐち 外国人総合相談窓口

かごしま す がいこくじん かた そうだんまどぐち
鹿児島にお住まいの外国人の方のための相談窓口です。生活、在留資格、労働、医療、福祉などで困ったことがありましたら、お気軽にご相談ください。

対応言語 : 日本語/英語/中国語/韓国語/ベトナム語/タガログ語/インドネシア語/ネパール語/クメール語/タイ語/ミャンマー語/ポルトガル語/スペイン語/マレー語/フランス語/ロシア語/ドイツ語/イタリア語/モンゴル語/シンハラ語/ヒンディー語/ベンガル語/ウクライナ語/ウルドゥー語

かごしまけんこくさいこうりゅうきょうかい
鹿児島県国際交流協会内
TEL: 070-7662-4541
E-mail: kiasoudan@gmail.com



本誌・掲載内容に関する問合せ・申込み先

公益財団法人鹿児島県国際交流協会

(火曜～日曜 9:00～17:00)

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 カクイクス交流センター1階

(かごしま県民交流センター1階)

Tel: 099-221-6620 Fax: 099-221-6643

URL: <https://www.kiaweb.or.jp/>

Email: kia@kiaweb.or.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc>

「国際交流ひろば」は、ホームページにも掲載しています。ご自由にダウンロードしてください♪